

令和6年通常選挙 支部区域毎の社員

選挙公報【詳細版】

●支部区域毎の社員の立候補者（所属支部名 東京都 ）	
①コールサイン	: JG1DKJ
②氏名（フリガナ）	: 澤田 倉吉（サワダ クラキチ）
③年齢	: 68歳
④職業	: 自営業
⑤無線従事者資格	: 第2級アマチュア無線技士
力を入れている無線活動	
新しいモードや技術の研究活動、既存レピータシステムの維持継承の活動 V/UHF帯における不法局への対策研究活動、29MHzFMバンドの運用と研究 地域に根付く無線イベントへの活動	
支部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)	
JARL本部のある東京都支部として本部に協力できる体制づくり JA1RL中央局の運用やハムフェアのサポート要員の動員等 他府県支部との情報共有などを深めてJARLを盛り上げる。 東京都支部長を4期8年となる経験から行事の開催や進行運営に アドバイス等協力ができる。 ・奥多摩方面から23区、さらに島嶼地域の大島、八丈島、神津島、 小笠原父島・母島までを含めた交流ができる。 ・地域の協力を得ながら災害時での通信ボランティアとして社会貢献 活動ができる。	
社員としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)	
社員を2014年から1期、支部長を2016年から4期2024年まで続けて きているので、経験等をもとに業務見直し等積極的に協力ができる。	

令和6年通常選挙 支部区域毎の社員

●支部区域毎の社員の立候補者（所属支部名 岐阜県支部 ）	
①コールサイン	: JH2ECC
②氏名（フリガナ）	: 國島 孝之 （クニシマ タカユキ）
③年齢	: 72才
④職業	: 会社員
⑤無線従事者資格	: 第2級アマチュア無線技士
力を入れている無線活動	
現在岐阜県内中学校に社団局（クラブ局）を開局していただきJARLに入会いただき南極基地との交信に挑戦していただき、授業でアマチュア無線についての説明、体験していただきました。今後、スクールコンタクトを経験いただけるよう考えてます。これからは中学、高校を増やしていきたいと思っています。	
支部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)	
JARL新規会員の増強を行います。 そのためイベントを行い会員集め、 4級講習会を行いアマチュア無線技士を増やします	
社員としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)	
東海本部、他の支部に協力して今後のJARLの発展に協力いたします	

令和6年通常選挙 支部区域毎の社員

●支部区域毎の社員の立候補者（所属支部名 **愛知県支部**）

①コールサイン : **7L1FFN** es JS2LGP

7L1FFN 磯 直行の活動（詳細）

②氏名（フリガナ） : **磯 直行**（イソ ナオユキ）

③年齢 : 57歳

④職業 : 大学教員

⑤無線従事者資格 : 第1級アマチュア無線技士

<http://www.iso.jp.net/JARLelection2024/>



力を入れている無線活動（詳細・写真は右上のQRコードからアクセスしてごらんください）

- ・コンテストへ参加し、短時間ながら集中してアマチュア無線の交信を楽しむこと
- ・デジタル機器や無線機等を自作すること
- ・CQ hamradio誌等への執筆を通してD-STAR等の新しい無線技術を初心者向けに紹介すること
- ・支部活動を通して、若者からご年配の方まで年齢を問わないコミュニケーションを図ること

支部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)（詳細・写真は右上のQRコードからごらんください）

- ・支部長経験を活かして講習会や工作教室等の支部活動や東海ハムの祭典の無線イベントの企画・運営を行うこと
- ・支部公式Webサイト（www.jarl.com/aichi/）を通して、近年の法令改正等の最新情報を支部会員へ正しく迅速に伝えること
- ・防災や科学技術啓蒙等における愛知県や名古屋市、東海総合通信局等の公共団体と連携すること
- ・監査指導委員会や東海総合通信局と連携してクリーンな電波環境を維持すること
- ・特別局・特別記念局等の開設にあたり書類作成等の適切なアドバイスを行うこと
- ・会員および一般のアマチュア無線家に呼びかけ、JARLへの新規入会と既存会員の継続を促すこと



社員としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)（詳細・写真は右上のQRコードからごらんください）

- ・社員総会等を通して支部会員からの意見をJARLの運営に反映させること
- ・東海地方の他の社員と協力し、JARLの運営等について情報交換と議論を行うこと
- ・ハムフェアへの「JARL東海地方本部」ブース出展に協力することより愛知県支部の活動を広く周知すること
- ・JARLの各種委員会の所属経験をもとに、青少年育成や不法局対策に継続して取り組むこと
- ・D-STARに関するWebサイト（www.d-star.jp）や、メーリングリスト、ロールコール情報を提供するシステムの運用を行うこと
- ・外部資金獲得等により、JARL活動を活発化させること

令和6年通常選挙 支部区域毎の社員

●支部区域毎の社員の立候補者(所属支部名 三重県支部)

- ①コールサイン : JA 2NMH
②氏名(フリガナ) : 長谷川 隆司
③年齢 : 73歳
④職業 : 無職
⑤無線従事者資格 : 第3級総合無線通信士

力を入れている無線活動

- 青少年やカムバックチームへの協力
- 他県支部との情報共有
- 新規アマテック無線家への支援
- 災害時への体制の充実

支部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

- 会員からの意見・要望の集約等
- 新規・再加入者へのPR活動

社員としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

- 従前のサービスの継続の見直しと、サービスに合わせた社介員担への改定
- 会員に喜ばれる体制への切り換え(支部長連絡会の復活)

●支部区域毎の社員の立候補者（所属支部名 **奈良県**）

- ①コールサイン : **JN3ANO**
- ②氏名（フリガナ） : **南 賢 一（ミナミ ケンイチ）**
- ③年齢 : **71**
- ④職業 : **非常勤講師**
- ⑤無線従事者資格 : **第一級アマチュア無線技士**

力を入れている無線活動 1. 自身のアマチュア無線通信技術の鍛錬として、可能な限りコンテストの電信部門に参加してログを提出する。奈良 V・UHF コンテストを盛り上げている。
 2. 非常通信訓練に自らキー局を務めたり、通信訓練に可能な限り参加する。
 3. 支部や属するクラブで記念局を運用する機会があれば、積極的に運用する。
 4. KANHAM での子どもたち向けの工作イベントに担当支部として参加したり、「青少年のための科学の祭典」奈良県大会に出展者として続いて参加している。

支部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

1. 奈良県支部長として、アマチュア無線を趣味とする者が互いに無線通信の力量を高め、互いにアマチュア無線を楽しめる奈良県支部を目指す。
2. 奈良県支部主催の ARDF 練習会には近隣府県から多くの中高生が参加し、運営にはその卒業生が協力している。この中からアマチュア無線に興味・関心をもち、少しでも多くアマチュア無線資格を取得し、JARL 会員になってくれるよう期待し啓発する。
3. 日本は地震や台風など自然災害が多く、電源や通信インフラが失われることも起こる。奈良県支部として、2006 年から 80 回になる、自然災害時や子どもの安全を守るための非常時の通信を想定した通信訓練を、会員とともに続ける。
4. JARL の公益的な取組のひとつとして、青少年の健全育成を推進する活動を続ける。「青少年のための科学の祭典」奈良大会には 19 回出展している。今後も会員とともに出展を続け、アマチュア無線の楽しさを伝えたい。

社員としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

1. JARL およびアマチュア無線の発展に寄与するような会員の積極的な意見を聞き、他の社員と協力して提言する。
2. 自然災害時や非常時のアマチュア無線の有用性や活用を他の社員と協力して提言する。
3. 科学技術に興味・関心をもち、社会とつながりをもつ楽しさに気付くなど青少年の健全育成に役立つアマチュア無線の重要性を、いかに社会にアピールするか、他の社員と協力して提言する。
4. 社員の皆さまと知恵を出し合い、JARL 経営の健全化・安定化を目指す。

令和6年通常選挙 支部区域毎の社員

●支部区域毎の社員の立候補者(所属支部名 大阪府)

- ①コールサイン : J E 3 D B S
- ②氏名(フリガナ) : 蛭子 健策 (エビス ケンサク)
- ③年齢 : 75才
- ④職業 : 放送・通信事業コンサルタント業
- ⑤無線従事者資格 : 1アマ および 1陸技

力を入れている無線活動

KANHAM、ハムシンポジウム、フィールドミーティング等のイベントを通じて、魅力あるアマチュア無線と大阪府支部の活性化を図っていくとともに、レピータ局の活用を図っていきます。

支部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

KANHAM、ハムシンポジウム、フィールドミーティング等のイベントを通じて、魅力あるアマチュア無線と大阪府支部会員の交流と活性化を図っていくとともに、レピータ局の活用を図っていきます。

2025大阪・関西万博における記念局の運営・運用をおこない、会員交流と国際親善に寄与できるよう努めます。

社員としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

JARLの正常化と健全運営を求めています。
また、ARIS Sの推進、体験局の活用実施により、青少年ハム育成を進めています。

令和6年通常選挙 支部区域毎の社員

●支部区域毎の社員の立候補者(所属支部名 和歌山県)

- ①コールサイン : JR3KUF
②氏名(フリガナ) : 池上 和彦 (イガミ カズヒコ)
③年齢 : 66 歳
④職業 : 無職
⑤無線従事者資格 : 第1級アマチュア無線技士

力を入れている無線活動

HFハイバンドのアンテナ製作と海外通信

支部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

支部活動を通じ会員への情報発信や会員として魅力あるJARLを提供できる

- ・アンテナ製作講習会
- ・テクニカル講座
- ・和歌山ハムベンション 他

社員としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

会長や理事が横暴な振る舞いをしない様に、活動内容をチェックすると共にJARLやアマチュア無線界の情報を支部会員へ伝えてゆく。

令和6年通常選挙 支部区域毎の社員

●支部区域毎の社員の立候補者（所属支部名 兵庫県支部 ）

- ①コールサイン : JF1RPZ
②氏名（フリガナ） : 出田 洋（イツタ ヒロシ）
③年齢 : 66歳
④職業 : 会社員
⑤無線従事者資格 : 第1級アマチュア無線技士

力を入れている無線活動

DX（5BDXCC・160mDXCC・6mDXCC）、ARDF（IARU Reg.3 ARDF Committee Chairman）、コンテスト
JARL支部行事・地方本部行事への貢献
所属クラブ（関西コンテストマニアクラブ・職場のクラブ・武蔵野クラブ）の行事への貢献
JARDの養成課程講習会講師として、年数回第四級アマチュア無線技士の講習会で講師を担当

支部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

支部開催のイベントとして、大阪府支部と共催で関西ハムシンポジウムを企画・運営を実施

支部が事務代行機関としてJARD主催の第四級アマチュア無線技士養成課程講習会を企画・実施することで、アマチュア無線の仲間を増やす活動を実施

支部として、登録クラブや会員による一般向けの電子工作教室などに工作キットの支給などによるサポートや、支部の社団局（JL3ZKY）を活用した一般向けの公開運用・体験運用をサポート

関西地方本部の行事の企画・運営に支部を代表して参画

地方本部を通じて連絡を受けた理事会報告をクラブ代表者会議や、支部会員連絡メールを通じて支部の会員に伝達するとともに、会員からのフィードバックを地方本部を通じて理事会や事務局に伝え、会員の意見要望が実現できるようにサポート

クラブ代表者会議は、県内各地（神戸・阪神・播磨・県北）に順番に出向いて開催するとともに、オンラインでも参加出来るように配慮する。登録クラブの組織されていない個人の会員向けにも情報が伝わるように「会員連絡メール」を設定し情報伝達・開示を推進

社員としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

支部会員・登録クラブなどからのJARL運営に関する提案や意見を社員総会で反映させる

支部長として2期4年間の経験をもとにした、JARL全体の運営に関する意見・提案を社員総会で反映させる

社員総会での意見・提案の反映は、事前準備書面と総会当日の質疑で行う

令和6年通常選挙 支部区域毎の社員

●支部区域毎の社員の立候補者（所属支部名 岡山県支部）	
①コールサイン	JM4VZH
②氏名（フリガナ）	菅 紀浩（スガ ノリヒロ）
③年齢	41歳
④職業	会社員
⑤無線従事者資格	第2級アマチュア無線技士
力を入れている無線活動	
<p>現在、岡山県支部の運営委員・広報として会員の皆様からお寄せいただいたご意見や、講座のお申し込みの受付、各行事に積極的に参加させていただき、お手伝いをさせていただいております。個人的には、コンテストを中心にアマチュア無線を楽しませていただいております。時折、工作などもしています。</p>	
支部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)	
<p>昨今、アマチュア無線を楽しまれている方が減少していることで、JARLも会員数が減っています。現に、私の世代でもアマチュア無線を知らない方が多く、学校で運用されていた無線部やクラブも、ほぼ廃部状態でした。</p> <p>そこで特に、次世代を担う青少年には、アマチュア無線自体の周知から進める必要性を感じており、体験運用の積極的な実施、周知を進め、一人でも多くの仲間を増やす活動を積極的に支援していきたいと考えています。また、それには青少年の保護者世代や教育に携わられている方々にも積極的な広報活動が必要と感じています。</p> <p>なお、同時にこれまでアマチュア無線を支えてこられたOM様、支部の会員様にはより充実した無線ライフを送っていただけるよう、支部の活動をより活性化し、少しでも多くの還元ができるように努めていきたいと考えています。</p> <p>標題にあります「JARLに対して自分ができる貢献」は、支部長として会員の皆様や、これからを担う青少年の皆様に、より充実した支部活動をご提供することがJARLに対しての貢献につながることを認識しています。</p>	
社員としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)	
<p>立候補の所信にも記しました5つの目標に合わせ、社員として以下の課題に取り組みたいと思います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.アマチュア無線の規制緩和にさらに尽力。 2.組織運営の透明化と可視化。 3.より多くの会員様の声を届けます。 <p>会員の皆様は勿論のこと、これからアマチュア無線の世界に入ってこられる方々に胸を張って素晴らしい団体だと言える透明性のある会員の皆様主役の組織づくりを進行し、お手伝いさせていただきたく思います。</p>	

令和6年通常選挙 支部区域毎の社員

●支部区域毎の社員の立候補者（所属支部名	徳島県
①コールサイン	JI5GND
②氏名（フリガナ）	伊丹 忠 （イタミ タクシ）
③年齢	71 歳
④職業	団体職員
⑤無線従事者資格	第2級アマチュア無線技士
力を入れている無線活動	
<p>移動運用及びJARLコンテスト・支部コンテスト・クラブコンテストに率先して参加し、会員及び非会員との交信により親睦を含める。</p> <p>1局でも多くの局と交信しアマチュア無線の推進を図る。</p>	
支部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)	
<p>JARL会員の増員 休止局を再会していただくと共に、新規会員のJARL会員への推進です。</p> <p>支部運営には、役員会・クラブ代表者会議・コンテスト委員会・研修会・ハムの集い等にすべて会場経費（賃借料）が必要です。（開催場所の検討が急務です。）</p> <p>年2回の支部コンテスト(Awa)に多くの県内外局の参加局増大を諮っている。</p>	
社員としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)	
<p>QSLカードのあり方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新しいモードの普及やコロナ禍前には70～80万枚だったものが100～120万枚と激増しているとお聞きいたしました。 ○ QSLビューローの限られた人員で業務処理が遅れるのは、当然だと思います。 ○ 我々会員にも問題があるのではないかと思います。 <p>対策</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 交信局すべてに、QSLカードが必要か確認（選択）する。 2 2回め以降のQSLカードは送らない。 3 コンテスト時の交信カードは極力送らない。ただし、交信相手が必要と求めた場合は送る。 4 QSLビューローに送付枚数により寄付金？円（為替）を送る。 5 電子QSLカードの送受信（EQSL, HQSL）を利用推進 <p>上記対策のQSLカード減少及びQSLビューロー職員の経費負担金の提案です。</p>	

令和6年通常選挙 支部区域毎の社員

●支部区域毎の社員の立候補者（所属支部名 福岡県支部 ）	
①コールサイン	: JA6DJZ
②氏名（フリガナ）	: ワタナベ ヒデアキ 渡邊 秀明
③年齢	: 76歳
④職業	: 無職
⑤無線従事者資格	: 第1級アマチュア無線技士
力を入れている無線活動	
●福岡県支部長としての活動はもとより、アマチュア無線講習会の無線工学、電波法規の講師として活動。	
●子どもたちに電波に対する興味を植え付け、将来の無線技術者の育成を推進するため、電波教室（ラジオ組み立て教室）の講師として活動。	
●西日本ハムフェアの実行委員して活動。	
支部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)	
2022年以降、福岡県支部長として三度目の立候補となります。 2009年に長い海外勤務を終え帰国して以降、JARL福岡県部に所属し、当時の支部長を支え支部長補佐を務めました。その後2期の福岡県支部長を経て2016～2019年の2期には九州地方本部長を務めさせて頂きましたが、これを後進に譲り、2022年以降は再び福岡県支部長を拝命し、福岡県支部のみならず、九州地方本部の土台として尽力しています。 今後福岡県支部の、ひいては九州地方本部、そして全国のアマチュア無線活性化に尽力致します。	
社員としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)	

令和6年通常選挙 支部区域毎の社員

●支部区域毎の社員の立候補者(所属支部名 鹿児島県)

- ①コールサイン : JA6NHV
②氏名(フリガナ) : 西 幸司 ニシ ヨウジ
③年齢 : 71才
④職業 : 企画会社 代表
⑤無線従事者資格 : 第三級アマチュア無線技士

力を入れている無線活動

アマチュア無線通信で多くの友人が作れる事を小中学生にたどて
新しく技術者を育てる。

支部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

- ・会員増強とアマチュア無線を利用した幅広いシステムの紹介と
ワイヤレス時代に対応した協力者の発掘と設備構築に
力を入れる。
- ・他団体とのイベント共同開催をすすめて、アマチュア無線への
興味を多くの方に持ってもらおう。
- ・楽しい「ハムライフ」を掲げて支部通学に当たる。

社員としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

令和6年通常選挙 支部区域毎の社員

●支部区域毎の社員の立候補者（所属支部名 岩手県 ）	
①コールサイン	: J A 7 U E S
②氏名（フリガナ）	: 遠 藤 隆 史 （エンドウ タカシ）
③年齢	: 67歳
④職業	: なし
⑤無線従事者資格	: 一総通、一陸技
力を入れている無線活動	
<ul style="list-style-type: none">・ KCJ（全国CW同好会）副会長として、モールス電信の啓発活動・ JARDの嘱託職員として、アマチュア無線家の育成・ DXとの交信	
支部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)	
<ul style="list-style-type: none">・ クラブ代表者会議や支部大会を通じて、JARLの活動を伝える・ 地域クラブの活動へ参加し、JARLの活動を伝え、理解を図る	
社員としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)	
<ul style="list-style-type: none">・ 社員総会等へ積極的に参加し、会長などの活動を支援する	

令和6年通常選挙 支部区域毎の社員

●支部区域毎の社員の立候補者(所属支部名 宮城県支部)

- ①コールサイン : JA7UQB
②氏名(フリガナ) : 佐藤 雄吾 (サトウ ユウゴウ)
③年齢 : 80才
④職業 : 無職
⑤無線従事者資格 : 二等 アマチュア無線技士

力を入れている無線活動

青少年の育成。電波教室を開設し、電波やアマチュア無線についての啓蒙活動に力を入れています。

アマチュア無線の初心者への指導。疑問や悩み等の相談活動にも力を入れています。

支部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

JARL 本部の活動方針等や東北地方本部の活動方針等を支部活動に組み入れ活動します。また、宮城県支部として独自の行事計画の立案およびその行事に見合った支部経費に見合った使途計画を立案し、執行します。

青少年育成に重きを置き、アマチュア無線の啓蒙活動を行います。

地元の自治体と連携し、イベントを支援し、特別局を開設しアマチュア無線のPR活動を行います。

東北各県支部と連携し、相互に交流を深め、活動等の支援を行います。

社員としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

JARL 本部の方針を支部に伝え実践できることを行います。また、支部会員からの要望等をJARL本部に反映する活動を行います。

令和6年通常選挙 支部区域毎の社員

●支部区域毎の社員の立候補者(所属支部名 上川宗谷支部)

- ①コールサイン : J E 8 J O K
- ②氏名(フリガナ) : 竹内 秀則 (タケチ ヒデノリ)
- ③年齢 : 67歳
- ④職業 : 会社員
- ⑤無線従事者資格 : 第1級アマチュア無線技士

力を入れている無線活動

1. 短時間でもコンテストに参加すること。
2. CQ局には可能な限り応答すること。
3. 地域イベントにおいて無線を運用することでPR

支部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

JARL支部会員と日頃から意見交換等ができるのが支部長です。特に地方における会員が何を必要としているのか、また何が足りないのかを聞き入れて事業に反映させるのが役目と考えております。

具体的は活動として、

1. 無線家が集える交流の場を計画して会員の意見・希望等を聞くこと。
2. 支部大会は地方開催も取り入れ会員に直接、現状を説明する。
3. 地域イベントに協賛した事業を展開して無線をPR(公開運用)

アマチュア無線の楽しさを知らない世代が多い現在では、アマチュア無線の公開運用において体験していただくことが重要と考えております。これからもJARLの必要性和アマチュア無線のPRに、積極的に取り組んでいきたいと思っております。

社員としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

支部長兼社員という立場になりますので、会員の意見・希望等がJARLに反映できているかが重要と考えます。

具体的には

1. JARL体制について会員の意見・要望が反映されているか。
2. 財政再建に向けての計画が正しく行われているか。

特に経費削減についてはJARLの将来に関わりますので、実効性ある計画がなされているかを判断しながら理事とともに、再建に向けた活動そして意見交換をしていきたいと考えております。

令和6年通常選挙 支部区域毎の社員

●支部区域毎の社員の立候補者 (所属支部名石狩後志)	
①コールサイン	: JK8CFM
②氏名 (フリガナ)	: 岡田 壮子 (オカダマサヒロ)
③年齢	: 42歳
④職業	: 放送局・経理財務 (技術職として送信所の維持管理を12年間)
⑤無線従事者資格	: 第1級アマチュア無線技士・第1級陸上無線技術士
力を入れている無線活動 /5年前から札幌市内の学生さんを集めて交流の場 (JR8YLF札幌近ニアMC) を運営してコンテストに参加しています。個人局としては、WARCバンドや1.9MHzのアンテナ工作や移動運用にここ2年ほど力を入れています。	
支部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に) 石狩後志支部長として求められることは、支部内の行事を魅力的なものにすることで、参加者の増加、そして会員として継続いただくことです。昨年から、従来の支部コンテストに加えて、さっぽろ雪まわりの特別局運用を雪まわり会場で行っています。会員の方、会員ではない方、アマチュア無線を知らない方、全てにアピールできる機会と考えています。雪まわりがきっかけでJARLに入会いただいた方もおり、更なるブラッシュアップで効果を高めたいと考えています。また、子供達向けのラジオ工作会も、完成して終わりではなく、体験運用もセットすることで、アマチュア無線のPRを進めています。こうしたイベントの周知には支部管内のメディアや百貨店といった企業の協力も得ることで、支部の経費の圧縮にも気を配って支部運営を進めております。	
社員としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に) 上記のように、まずは支部長としてのふるまいが第一ですが、支部コンテストや雪まわりの会場での公開運用では、全国のハムの方や、その家族が支部行事を見えています。西日本に住む親が昔ハムをしていたので声かけてみたい、といった声や、カムバックを検討している慶徳の方とお話をして決意新たになったり、といった、全国の方との対話で、少しでも全国規模でプラスの影響があったかなと感じています。引き続き行動していきたいと考えております。	

令和6年通常選挙 支部区域毎の社員

●支部区域毎の社員の立候補者(所属支部名 富山県)

- ①コールサイン : JH 9 FEH
 ②氏名(フリガナ) : 高村 浩之 (タカムラ ヒロユキ)
 ③年齢 : 59才
 ④職業 : 大学法人職員
 ⑤無線従事者資格 : 第二級アマチュア無線技士

力を入れている無線活動

アマチュア無線を通じた地域活動
 北方領土の日PR、宇奈月温泉開湯100周年、富山県非常無線 訓練、
 移動運用、ARDF

支部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

魅力ある支部行事を取り組みたいと思います。そのためには登録クラブの協力が必要と考えています。支部長としてコミュニケーションをとりながら、盛り上げたいと思います。

アマチュア無線の認知度を高める取り組みを行いたいと思います。地域活動に参加しているクラブと協力して、アマチュア無線というものをPRしていきたいと思います。

アマチュア無線活動を通して、つながりを持った団体を増やして、アマチュア無線の役割をPRしていきながら、アマチュア無線局を増やす取り組みを行い、会員の増加につなげたいと思います。

社員としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)